

## 定住自立圏形成協定 連携取組項目一覧

令和7年3月31日

分野	分類	取組項目	取組概要
<b>1 生活機能の強化に係る政策分野</b>			
	(1) 医療	① 救急医療体制等の確保 ② 地域医療体制の充実	圏域の救急医療体制等を確保するため、圏域唯一の三次救急医療機関である救命救急センター等の維持・充実を図るとともに、患者の症状に応じた適切な医療機関の利用の啓発に努める。 圏域の地域医療体制の充実を図るため、圏域内における医療従事者の確保に努めるとともに、圏域が抱える地域医療の課題解決に向けた検討をすすめる。
	(2) 福祉	① 地域活動支援センターの広域利用の促進 ② 保育所の広域入所の充実 ③ 高齢者の生活支援体制の構築	障害者の自立と社会参加の促進を図るため、地域活動支援センターの広域利用をすすめる。 日常生活圏の拡大や住民ニーズの多様化に対応した保育所の広域入所など圏域の子育て支援の取組をすすめる。 高齢者の徘徊などについて、広域での情報共有や対応体制の構築を図るとともに、圏域が抱える介護士不足等の課題解決に向けた取組をすすめる。
	(3) 教育	① 図書館の広域利用の促進 ② 生涯学習の推進 ③ スポーツ大会等の誘致	図書館の広域利用を促進するため、図書館相互の連携を強化する。 圏域住民の生涯学習を推進するため、生涯学習施設の利用を促進する。 スポーツ大会等を誘致するため、管内におけるスポーツ施設の利用調整や宿泊環境についての連携体制を強化するほか、大規模な大会等に対応できる施設・設備環境を充実する。
	(4) 産業振興	① 農商工・産学官連携及び地域ブランドづくりの推進 ② フードバレーとかち及びバイオマスの利活用の推進 ③ 企業誘致の推進 ④ 中小企業勤労者の福祉向上 ⑤ 広域観光の推進 【拡充】 ⑥ 農業振興と担い手の育成 ⑦ 鳥獣害防止対策の推進 【拡充】	公益財団法人とかち財団や関係機関と連携して、農商工・産学官連携事業を推進するとともに、十勝圏域における地域ブランド（十勝ブランド）確立のため、PR事業などの取組をすすめる。 「フードバレーとかち」の推進により、十勝の特性を活かした産業振興をオール十勝ですすめるとともに、バイオマスの利活用の推進に取り組む。 首都圏などの企業への発信力を高めるため、圏域が一体となった企業立地PRを行う。 とかち勤労者共済センターが実施する福利厚生事業の実施に対する必要な支援を行うとともに、中小企業の加入促進に向けた取組をすすめる。 十勝観光連盟をはじめとする観光関連団体と連携してイベントなどを行うとともに、観光案内所やコンベンション施設、体験観光など広域観光に関する情報の共有や取組の充実を図る。【インバウンド誘客の取り組みを追加】 営農技術の向上や防疫対策など農業振興に関する広域的な取組をすすめるとともに、地域の担い手を育成するため、合同研修会などを開催する。 被害情報や出没情報など、圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を行い、効率的・効果的な駆除を推進するほか、鳥獣被害対策実施隊の課題解決に向けた検討を進めます。【鳥獣被害対策実施隊に関する検討を追加】
	(5) 環境	① 地球温暖化防止に向けた脱炭素社会の構築 【見直し】	地球温暖化の原因である温室効果ガスの排出削減や吸収に寄与する地域の特色を活かした様々な取組を行い、圏域全体で地球温暖化対策を推進し、脱炭素社会の構築を目指す。【低炭素社会から脱炭素社会構築への転換に伴う整理】
	(6) 防災	① 地域防災体制の構築	圏域の防災力の向上を図るため、大規模災害発生時における相互応援体制を構築する。
<b>2 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野</b>			
	(1) 地域公共交通	① 地域公共交通の維持確保と利用促進	圏域住民の移動手段の確保や利便性の向上を図るため、生活交通路線の維持確保と利用促進の取組をすすめる。
	(2) 地産地消の推進	① 地産地消の推進	消費者が圏域の地産地消情報を入手できる環境を整備するとともに、関係機関と連携した取組を展開し、地産地消を推進する。
	(3) 移住・交流の促進	① 移住・交流の促進	圏域の移住関連情報を一体的に発信し、移住・交流を促進する。
<b>3 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野</b>			
	(1) 人材育成	① 職員研修の合同実施及び圏域内人事交流	圏域内市町村職員の資質向上や人的ネットワークの構築を図るため、職員研修を合同で実施するとともに、圏域内人事交流を行う。